

道徳教育全体計画

江戸川区立小岩第三中学校
校長名 山田 人也

【法的根拠】
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

学校の教育目標
・他者を大切にし、思いやりのある人
・心身ともに健康で、豊かな実践力のある人
・積極的に学習し、よく考えて行動できる人
・文化や伝統を尊重し、社会に貢献できる人

【協力的な地域】
【落ち着いた教育環境】
【積極的な生徒】
【文武両道】
【学力・体力の向上】

学校の道徳教育の重点目標
・全体計画をもとに、教育活動全体を通して、人権尊重の態度を養い、望ましい人間関係を育てる。
・道徳の時間の充実を図り、資料の選択・開発・活用を努力し、指導方法を改善し道徳的心情と道徳の実践力を育てる。

各学年の指導の重点

<p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明るくしっかりした挨拶の出来る生徒を育てる。 ・助け合い励まし合う態度を育てる。 ・目標を持ち、それをやり遂げる自信を持つ生徒を育てる。 	<p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他人の良さを認められる生徒を育てる。 ・自分を見つめ、自己の成長を考える生徒を育てる。 ・自他の生命を大切にし、人権を尊重できる生徒を育てる。 	<p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりした判断力を持つ生徒を育てる。 ・将来の見通し持ち、自己の能力をいかす意欲を持つ生徒を育てる。 ・自分の人生は自分で切り拓く自立心を持つ生徒を育てる。
---	--	--

各教科

国語
・優れた文学作品や古典から、豊かな言語感覚を育てる。

社会
・社会的事象の中に学び、社会の一員としての自覚を育てる。

数学
・筋道を立て考え、問題解決の能力を育てる科学的思考力を高め、真理、真実の追究・理想の実現を目指す生徒を育てる。

理科
・自然に対する関心を高め、科学的な見方・考え方を学び、判断力を養う。

音楽
・音楽を愛し、豊かな情操を養う。

美術
・古今東西の素晴らしい作品に感動する豊かな心を育てる。

技術・家庭
・製作に全力で取り組み、作品を完成させ、やり抜く強い意志を育てる。

保健体育
・集団的活動を通し、自己の役割と責任を果たす生徒を育てる。

外国語
・国際的視野を持って、国際相互理解と人間尊重の態度を育てる。

道徳の時間

各学年の重点内容項目

1年

- ・個性をみがく、他を認める。クラスづくり。
- ・望ましい生活習慣
- ・集団への協力 運動会に向けて
- ・強い意志・希望と勇気
- ・自主・自立、誠実・責任
- ・自己の役割と責任・集団生活の向上
- ・命の大切さを考える。

2年

- ・礼儀の意義、適切な言動、マナー講座
- ・生命および人権の尊重
- ・自己の役割と責任
- ・集団生活の向上 林間学校に向けて
- ・公正・公平・社会連帯
- ・ボランティア精神
- ・将来の自分 チャレンジ・ザ・ドリームにむけて

3年

- ・個性、立場の尊重、広い心
- ・国際理解
- ・生命の尊重
- ・差別や偏見のない社会をめざして
- ・公正・公平・社会連帯
- ・勤労の尊さ・社会奉仕・公共の福祉

指導方針

- ・他の教育活動と密接な関連を図りながら、生徒の道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高め、よりよく生きる意欲と態度を高めることを通して、道徳の実践力を育成する。
- ・言語活動を活発に授業に取り入れ、考え、議論する道徳をめざす。発表形式を工夫して行う。

指導の工夫

- ・道徳の教科書に限らず、よりよい教材を選ぶ。
- ・生徒が日頃から自由に意見を言えるクラスのムードを作る。
- ・生徒が意欲的に考えられるように、生徒一人一人の発言や意見に対し丁寧に評価していく。

特別活動

学級活動
・学級活動の充実を図り、生徒同士、生徒と教師の信頼感を深め、豊かな人間関係を育てる。

生徒会活動
・生徒の個性や可能性を、自主活動を通して伸ばし、地域社会の活動にも積極的に参加させる。

学校行事
・全体にわたる指導計画をもとに、特色ある学校行事を通して、伝統を重んじ、共感や達成感を経験させるとともに、思いやりや協働心を育てる。

総合的な学習の時間

- ・自らの興味に基づく学習課題を自主的に発見し、積極的に取り組む姿勢を育てる。
- ・教科の枠を超えた教職員の連携と体験学習によって、生徒の主体的な活動を促す。
- ・読書科として個々にテーマをもつけ、調べ学習を行う。様々な教材から、幅広い知識と考え、ものの見方を学び、道徳的判断力を養う。

補充・深化・統合

補充・深化・統合

生活指導

- ・月間目標、週目標を設定し計画的に基本的な生活習慣の定着を図る。
- ・集団生活の場を生かし、集団の中の一員としての自覚や連帯感を高める。
- ・安全指導・避難訓練を計画的に実施し、生命を尊重する精神を養う。

環境整備

- ・人間関係の充実
- ・言語環境の整備
- ・校舎・校庭や教室の整備
- ・校舎屋上の緑化
- ・地域社会との連携

家庭・地域との連携

- ・授業参観や懇談会・保護者会
- ・道徳公開講座の実施
- ・土曜日に実施する運動会・学芸発表会
- ・地域主催の行事への参加
- ・学校・学年・学級便り
- ・地区教育推進協議会
- ・各種ボランティア活動

推進体制

- ・教員の資質、能力の向上を図るため「主体的で深い学び」を取り入れた指導法の工夫や道徳の評価について研修を進める。
- ・各学年に道徳担当を置く。
- ・ゲストティーチャーの招聘